

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和5年度
------	-------

施設名	保健センター		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	保健・福祉施設	中分類	保健施設	施設番号	74
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	健康課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 天王町1丁目70番地	敷地面積	4,895 ㎡
	(中央小学校区)	うち借地面積	3,225 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	保健センター、地下駐車場、自転車置場、貯蔵庫、保健センター(増設部分)、車寄ルーフ				
複合・併設施設	休日診療所				
建築年度	昭和56～平成8年度	経過年数	27～42年	総取得費	517,215千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	2,204 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	4階	階数(地下)	1階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平均利用者数	管理形態			
	12,550人	12,550人	12,550人	12,550人	直営			
施設コスト※2 (R2~R4年度) (ファシリティコスト)	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等		103	支 出	①維持コスト	人件費	15,371,997
		国 費		441,242,883		修繕料	1,261,745	
		県 費		15,198,500		火災保険料	25,182	
		その他		39,575,167		維持管理委託料	6,708,900	
		市費(一般財源)		779,545,302		敷地借上料	6,882,728	
	合 計		1,275,561,955		工事請負費	9,003,529	その他維持費	181,427
	施設外観				小 計		39,435,508	
	①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費				②運営コスト		人件費	146,045,694
	②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費				小 計		光熱水費	7,218,672
				合 計(①+②)		その他委託料	912,020,400	
						その他運営費(事業費)	170,841,681	
						小 計	1,236,126,447	
						合 計(①+②)	1,275,561,955	
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3			延床面積1㎡当たりの施設コスト※4				
	101,638 円/人			578,749 円/㎡				
	利用者1人当たりの負担額※5			市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6				
-			10,715 円/人					
特記事項								

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

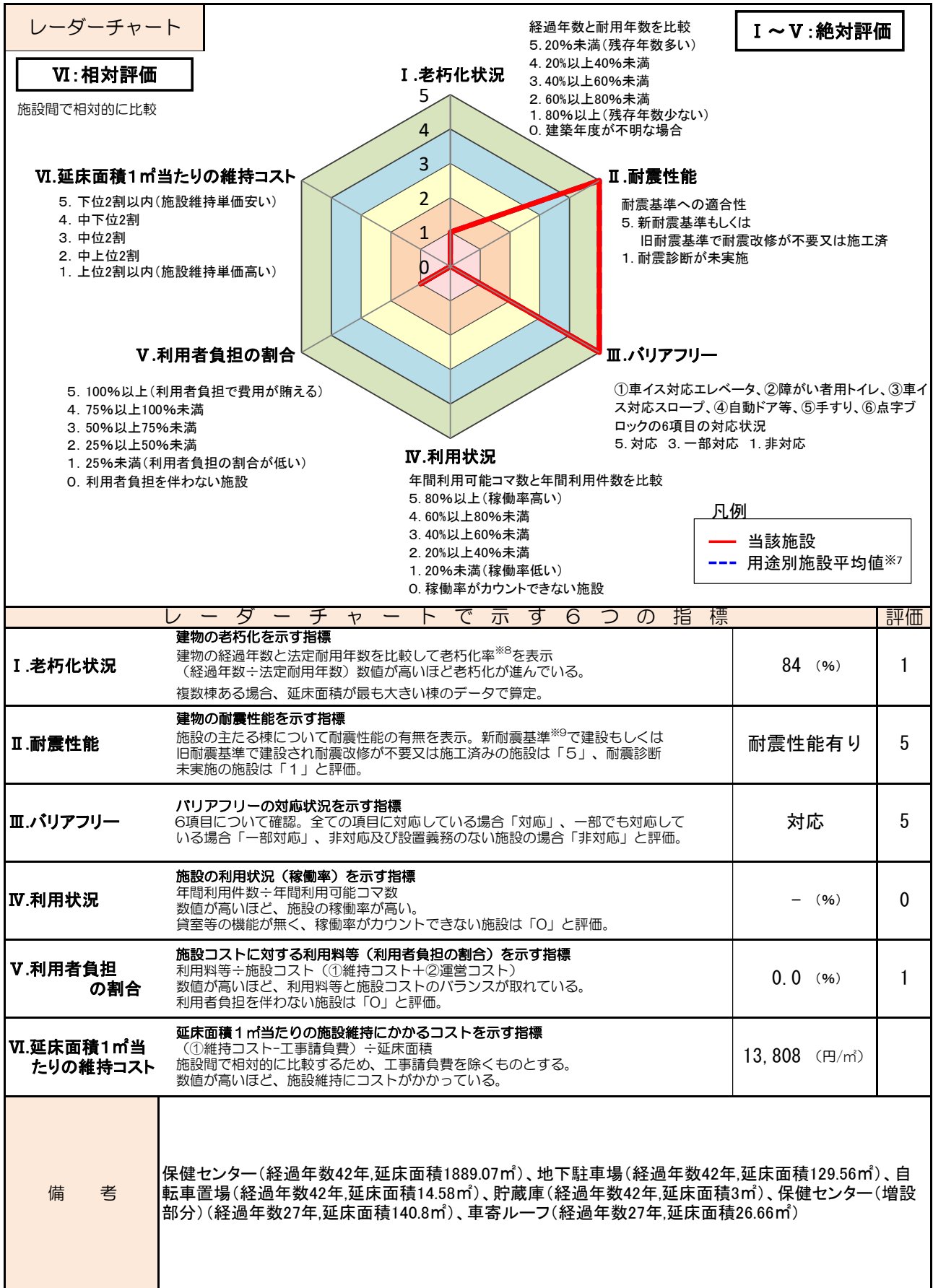
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和4年4月1日現在の72,756人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。
 ※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。
 ※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。